

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台銀行ホール イズミティ21(仙台市泉文化創造センター)	
2 指定管理者	仙台市市民文化事業団・東北共立・石井ビル管理グループ	
3 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和5年度 0人(前年度比 0.0%)※大規模改修工事のため令和4年4月1日から令和6年3月31日まで休館 令和4年度 0人 令和3年度 130,492人	
	《事業》 ・自主事業の実施 ・仮事務所での業務運営	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 186,067千円 (166,202千円) ・ その他市が負担した費用 4,592,221千円 (1,115,645千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 10,124千円 (106千円) ・ その他収入 4,671千円 (0千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケートの実施(令和5年12月) ※仮事務所にて実施するも回答数は0	

二 管理運営に係る評価(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	地元演奏家の出演による無料のミニコンサート「イズミノオトドケコンサート」を、泉区の市民センターや学校等で開催し、市民が気軽に芸術文化に接する機会を設け、泉文化創造センターの新たな魅力を創出した。	24/21
II 施設の運営管理体制	大規模災害時の帰宅困難者の受入れ及びボランティアセンター設置に関する覚書を交わし、研修や訓練に職員が参加している。また、再開館に向けたプレ企画として近隣の小学校を招待した防災コンサート及びシェイクアウト訓練を実施した。	31/30
III 施設・設備の維持管理	令和4～5年度は大規模改修工事のため閉館中につき、清掃・安全維持管理業務等は実施していないが、仮事務所における環境への配慮や備品の適切な管理など十分に行われている。	11/11
IV サービスの質の向上	仮事務所において令和6年度のホール等の申込受付を行ったが、その際に利用者の意見・要望の吸い上げを積極的に行い、解決に向けて全職員が意識を統一して真摯に対応している。	27/27
V 施設固有の基準	地元演奏家を起用し、地域の市民センターや学校等でコンサートを実施することで、芸術文化振興を図っている。	6/6

三 評価総括

《指定管理者（仙台市市民文化事業団・東北共立・石井ビル管理グループ）による自己評価》
<p>・令和4年4月から大規模改修工事のため休館中であったが、令和5年12月に工事が完了し翌年1月に施設への引越作業ならび備品搬入を行った。2月からは施設の事務室で問合せ対応、チケット販売、施設の申込受付等の事務を行った。また、設備や備品の点検、調整、取扱い方法の習熟等、令和6年度の再開館に向けて準備を行った。</p> <p>・それぞれに専門領域を持つ職員が高い意識を持ち相互に情報交換を行い、市と協議しながら、大規模改修工事に関する業務を行った。</p> <p>・サービスの質の向上については、仮事務所においても窓口での丁寧な説明対応に加え、施設公式サイトにて施設概要や利用案内等、施設利用についての情報をわかりやすく提供した。</p> <p>《事業》</p> <p>●市民協働・施設の有効活用 「イズミノオドケコンサート」と銘打ち、幅広い層の市民が足を運ぶことを目的に、地域の市民センターや小学校等で無料のミニコンサートを7回にわたり開催した。地元の演奏家による質の高い演奏で、多くの来場者に楽しんでいただいた。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和4年4月から大規模改修工事のため休館となり、令和5年12月に大規模改修工事が完了したことにより、仮事務所から施設への引越し等、例年になく業務を実施したが、これまでに蓄積した経験とノウハウ、指定管理者を構成する各団体の強みを生かし、スムーズな業務遂行を実現している。また、地域施設を有効活用するなど、市民の文化振興の発展や地域連携を深めている。</p> <p>各部門の職員の意識は総じて高く、常に利用者の目線を意識して改善を重ねている。また、令和6年度の再開館に向け、施設パンフレットの作成やホームページのリニューアルなど施設の広報活動にも積極的である。</p> <p>人材育成から設備管理、館内外の環境整備、広報等全てにおいて創意工夫を以って取り組んでおり、安定的な管理運営がなされているものとする。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課): 泉区まちづくり推進部まちづくり推進課